養殖魚介類の耐病性試験*

杉山昭博・小澤明子

1. 目的

研究して有効な対策を検討する。そして、安定した けでなく、観賞魚も含む。 生産体制の確立をはかる。

2. 方法

(1) 平成15年度魚病診断状況

水産試験場に持ち込まれたもの、及び現地サンプ 魚介類の種苗生産、養殖時に発生する疾病を調査 リングをして検査した。なお、検査対象は養殖魚だ

3. 結果

(1) 平成15年度魚病診断状況 結果は表に示すとおりである。

表 平成15年度魚病診断状況(平成15年4月~16年3月)

魚種	魚病名	診断件数												
黒性		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
マダイ	イリドウイルス病	0	0	3	3			1			0			7
	(RSIVD検査)	(1)	(1)	(3)	(3)			(1)			(1)			(10)
	滑走細菌症											1		1
	エラムシ症	1	1											2
	不明		1						1					2
スギ	イリドウイルス病		1	3	1	2								7
	(RSIVD検査)		(3)	(5)	(1)	(2)								(11)
	類結節症		1	1								1		3
	滑走細菌症		1		1									2
	連鎖球菌症	_	_					1				1		2
	オヨギイソギンチャク刺症	2	3											5
	不明	2		1		1		1			1			6
ブリ	イル・ウイルス病			1										1
	(RSIVD検査)			(1)										(1)
	連鎖球菌症	1	0	0										1
ハマフエフキ	イリドウイルス病 (RSIVD検査)		2 (3)	0 (1)					1					2 (4)
	イルドウイルス病		(3)	2	1				6	2				11
ヤイトハタ	イリト・ノイルス病 (RSIVD検査)			(2)	(1)				(7)	(2)				(12)
	VNN			2	1		1		0	2				6
	(VNN検査)			(2)	(1)		(2)		(4)	(2)				(11)
	エラムシ症			(2)	(1)		(2)		(4)	1				1
	不明									1				1
クロマグロ	イルウイルス病							1						1
	(RSIVD検査)							(1)						(1)
マルコバン オオジロザメ	VNN		1											1
	(VNN検査)		(1)											(1)
	VNN								0					0
	(VNN検査)								(1)					(1)
チンシラー	イリドウイルス病	0	0							0				0
	(RSIVD検査)	(1)	(2)							(1)				(4)
	VNN		0							1				1
	(VNN検査)		(1)							(1)				(2)
	滑走細菌症		1											1
スジアラ	イルドウイルス病								1	0				0
	(RSIVD検査)									(1)				(1)
	VNN									0				0
	(VNN検査)							-	_	(1)	-	-		(1)
ツムブリ	VNN () (A IN text)								0					0
	(VNN検査) イリドウイルス病					1			(1)					(1)
コガネシマアジ	イリトリイルス病 (RSIVD検査)					(1)			1					(1)
	水質検査	1				(1)								1
ウナギ	小貝快宜 不明	'	2											2
	PAV		0	0	0	0	0	1	0	0				1
	(PAV検査)		(1)	(4)	(8)	(3)	(1)	(6)	(6)	(1)				(30)
クルマエビ	中腸腺白濁症		(1)	0	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)				0
	(中腸腺白濁症検査)			(1)					1					(1)
	ビブリオ病		1	(1)	1				1					2
	フサリウム症	1	'		'				1		1			2
	水質検査	'			1				1		Ι '			1
計	小尺下旦	(10)	(23)	(21)	(17)	(7)	(3)	(10)	(20)	(11)	(3)	(3)	0	(128)

^{*:} 県単独事業